



# 市議会だより

市議会ホームページのご案内

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/sigikai/>

市議会だよりや会議録、インターネット中継などがご覧いただけます。



## 議員報酬の削減を決定しました 令和6年7月から、月額8%を削減(効果額は約1億7千万円)

令和5年3月に設置した議会改革協議会では、協議事項となった「議員報酬について」の議論を重ね、議員報酬を削減する協議結果がまとまりました。

これを受けて、自民党・無所属の会、公明党、ハートフル北九州、日本共産党の4会派から提出された「北九州市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例」が賛成多数で可決され、令和6年7月1日から令和9年2月19日までの間における議員報酬の月額を8%削減することが決定しました。

議会改革協議会の報告書は市議会ホームページでご覧いただけます。



<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/001090934.pdf>

【議会改革協議会委員(報告時点)】

自民党・無所属の会：宮崎 吉輝(座長)、西田 一  
 公明党：渡辺 徹、中島 隆治  
 ハートフル北九州：浜口 恒博、大久保 無我  
 日本共産党：山内 涼成、大石 正信



## 6月定例会が開かれました

6月定例会が令和6年6月6日から6月14日まで9日間の会期で開かれました。

市長から19件の議案が提出され、審議の結果、すべての議案について原案のとおり決定しました。また、議員から提出された議案は14件で、うち8件を可決しました。

1面	本会議での議案に対する賛否一覧 など
2面	本会議での会派質疑・一般質問と答弁、お知らせ など
3面	本会議での一般質問と答弁
4面	本会議での一般質問・質疑と答弁、請願・陳情の審議結果 など

### 本会議での質疑・質問と答弁

この市議会だよりでは、本会議での質疑・質問と答弁の要約したものを掲載しています。

詳細な会議録は、9月上旬頃から、市立文書館、中央図書館、門司・小倉南・若松・八幡・八幡西・戸畑図書館、市議会事務局でご覧いただけます。

また、市議会のホームページには8月下旬頃に会議録(速報版)を掲載します。

なお、市議会・市ホームページの会議録検索システムでの閲覧は、9月下旬頃からとなります。

## 令和6年6月定例会 議案に対する各会派の賛否一覧

詳細は、市議会ホームページでご覧いただけます。  
<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/001093412.pdf>



種別	件名	議決結果	自民無	公明党	ハート	共産党	維新の会	自民未来	井上し	村上さ	若松	
市長が提出した議案	市税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	市税条例の一部改正/社会福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部改正/児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例及び家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正/幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正/認定こども園の認定要件に関する条例の一部改正/地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正/火災予防条例の一部改正/水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	その他	市有地の処分/市道路線の認定、変更及び廃止/水道工事の一時中止等に伴う増加費用に関する和解	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	
	補正予算(全て令和6年度分)	特別会計補正予算(公債償還(第1号))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		特別会計補正予算(土地取得(第1号))	可決	○	○	○	×	○	○	×	○	○
		一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	×	○	○	×	×	○
人事	福岡県公安委員会委員の推薦/固定資産評価員の選任/農業委員会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	副市長の選任	同意	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議員が提出した議案	付帯決議	議案第82号令和6年度北九州市一般会計補正予算のうち門司港地域複合公共施設整備事業に対する付帯決議	否決	×	×	○	○	×	×	○	×	
	条例	北九州市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	
	意見書	少人数学級の推進、教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度の拡充に係る意見書/聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書/災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		選挙運動を妨害する活動に対する法整備を求める意見書/地域における「こども誰でも通園制度」の拡充等を求める意見書/地方財政の充実・強化に関する意見書	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
		下水道の維持管理・更新におけるウォーターPPP導入に向けての丁寧な対応を求める意見書	可決	○	○	○	×	○	○	○	×	○
		香害による健康被害の実態調査と実効性のある施策の推進を求める意見書	否決	×	×	○	○	×	×	○	○	○
		地方自治法改正法案に係る国の補足的指示の慎重審議を求める意見書	否決	×	×	○	○	×	×	○	○	×
		裏金事件の真相解明と政治資金規正法の抜本改正を求める意見書	否決	×	×	×	○	○	×	○	○	×
		共同親権導入の撤回を求める意見書	否決	×	×	×	○	×	×	×	○	×
大阪・関西万博の中止を求める意見書	否決	×	×	×	○	×	×	×	×	×		

【各会派の一般的な名称】 自民・無：自民党・無所属の会 公明党：公明党 ハート：ハートフル北九州 共産党：日本共産党 維新の会：日本維新の会  
 自民未来：自民未来 井上し：井上しんご 村上さ：村上さとこ 若松：若松を愛する会



本会議では、次の延べ28人が質疑・質問を行いました。掲載記事の順番は発言順です。なお、掲載している時間(分)は、議員の発言時間(執行部の答弁を含む)です。QRコードから、質疑・質問と答弁の動画をご覧いただけます。  
※自民未来の井上純子議員は6月14日に質疑も行いました。

**6月6日**  
会派質疑  
一般質問

**会派質疑**

**藤沢加代**  
日本共産党  
60分

除草等事業の補正予算について

**議員**

草丈を常に一定に保てば、回数や手法は問わない除草等事業の新しい仕組み「性能規定型道路除草管理」制度は、事業者の裁量を大きくすることでコストは変わらず、年間を通じて良好な景観を維持できると注目されている。同制度の検討を求める。

**都市整備 備局長** 令和2年度から沖縄県において試験的に導入された「性能規定型道路除草管理」は、除草の回数や方法、時期等を受注者の裁量で選択でき、効率的・効果的な作業が可能となるなどの利点があると聞いている。一方、雑草の繁茂状況により、除草回数が想定を大幅に上回る場合、作業にかかる費用が増加し、受注者の負担となるなどの懸念もある。沖縄県の事例も含め、情報収集等を行い、今後の参考としたい。

**一般質問**

**中村義雄**  
自民党・無所属の会  
60分

介護が必要な方の移動手段について

**議員** 車いす利用者や高齢者等、介護が必要な方の移動手段である介護タクシーは、ニーズに対して台数が少なく、現場は困っている。市はこの問題についてどのように認識しているのか、また、今後どう取組んでいくのか、併せて尋ねる。

**保健福祉 局長** 介護タクシーは利用者の経済的負担を軽減する利点があるが、予約が取りにくく使いづらいとの声がある。他方、事業者から見ると、人材の安定的確保や業務の増加等の負担が伴うことが一因で、新たな参入が進んでいない現状がある。しかし、ニーズに合った移動手段の確保は重要であり、さまざまな機会を捉え、介護タクシーの増加につながるよう事業者に対し、介護保険制度や国の動向の周知に努める。

**高橋 都**  
日本共産党  
60分

初代門司駅遺構について

**議員**

発掘調査範囲は専門家の意見を聞き、明治時代に限定せず包蔵地全体を徹底的に調査すること。また、文化財保護事務は開発優先の市長部局から教育委員会に戻し、文化財保護審議会の専門的知見を生かした提案を建議できるように条例改正すべき。

**都市計画 創造局長** 発掘調査については、文化財保護法に基づき県に計画を通知し指示を受け適切に対応することとしており、専門家の意見を聞くことは考えていない。文化財行政を教育委員会に戻すことは、教育委員会と市長部局との適切な役割分担を図るといいう世の中の流れ等から考えていない。また、文化財保護審議会に建議を規定している政令市でも建議の

事例はないと聞いており、見直しを直ちに行うことは考えていない。

**岡本義之**  
公明党  
60分

障害者の経済的自立を目指す取組について

**議員** 就労継続支援B型事業所で働く障害者の工賃引き上げに向けて昨年開所した、行政文書等のデジタル化に特化した「就労支援の場」の現況と、障害者が当たり前に働ける脱福祉型就労の仕組みへの見解及び本市での事業化の可能性について尋ねる。

**市長** 「就労支援の場」については、障害者の特性に応じた作業に従事した方のうち、2名が確実な照合作業等のスキルを身に付け一般就労に結び付いたと伺っている。脱福祉型の就労スキームは、障害福祉事業所を一般就労できる場に切り替えることで、障害のある人が経済的に自立することを目指し、活躍の機会を広げる新たな取組と承知している。今後は、本市における展開について福岡県と協議していきたい。

**世良俊明**  
ハートフル北九州  
60分

恐竜の眠る街・北九州について

**議員**

白亜紀前期の地層が分る布し、数々の古生物化石が発見される本市は、2例の恐竜化石も発見されている「恐竜の眠る街」であり、これに焦点を当てた「いのちのたび博物館」の拡充と、まちのにぎわいづくりを進めよう。どうか、見解を伺う。

**都市計画 創造局長** いのちのたび博物館における恐竜を前面に出した集客の取組は効果的と考えており、本物の恐竜化石の展示や発掘体験イベントの企画・実施のほ

か、ホームページデザインの変更等、集客の取組を強化することとしている。博物館周辺や駅等のにぎわいづくりは、入館前から気持ちをワクワクさせる演出として一定の効果はあると考える。恐竜というコンテンツを有効活用して一層の集客を図ってほしい。

**6月7日 一般質問**

**森結実子**  
ハートフル北九州  
30分

初代門司駅関連遺構について

**議員**

2月議会の同遺構に関する修正動議で追加の有識者の検証では、2月議会の時点で遺構がないとされた場所にも遺構があることがわかった。市の学芸員だけでなく有識者を交えて調査箇所を選定し、調査すべき。

**都市計画 創造局長** 同修正動議を受け、昨年度の発掘調査で確認された遺構の位置と明治時代の建物配置図面等を参考に試掘箇所を定め、試掘調査を実施した。埋蔵文化財行政において必要な調査は、専門学芸員等の知見のもと対応しているため、改めて有識者に対する調査範囲の決定について意見を求めることは考えていないが、本議会の補正予算案が承認されれば、試掘調査結果等をもとに発掘調査と記録保存を行う予定である。

**三宅まゆみ**  
ハートフル北九州  
30分

終活相談窓口の設置について

**議員**

国の試算では2050年には全世帯の5分の1が65歳以上の一人暮らし世帯になると言われており、元気なうち

に自分の意思を伝え、記録しておく必要がある。法的なことなど、気軽に相談できる終活相談窓口を各区役所に設置してはどうか。

**保健福祉 局長** 近年、人生の終末期の意思で判断できるうちに整理を行う、終活に対する意識が広がってきた。本市においては今年度、終活に関するアンケート調査を実施するほか、専門家や介護事業者、福祉協議会等による検討会を立ち上げ、気軽に相談できる窓口を各区役所に設置することを含め、終活に関して相談しやすい環境の整備等、支援の在り方を検討することとしている。

**伊藤淳一**  
日本共産党  
60分

地域防災計画について

**議員**

本市の地域防災計画が定める被害想定は、地震については12年前、津波については8年前に福岡県が公表した想定に基づいて設定されている。震度7の地震がいつ起きてもおかしくない状況だが、能登半島地震の教訓を生かし、計画を見直すべき。

**危機管理 監** 福岡県では、今年度新島地震を受けて、津波の発生が想定される海域活断層や、これまで被害想定の対象ではなかった福智山断層を震源とする地震についても調査を検討すると聞いている。本市としては、引き続き、地震や津波による被害想定に関して、こうした福岡県の動向を注視するとともに、情報収集を行いながら、地域防災計画の見直しの準備を進めていきたいと考えている。

**三原朝利**  
自民未来  
30分

門司港地域複合公共施設整備事業について

**議員**

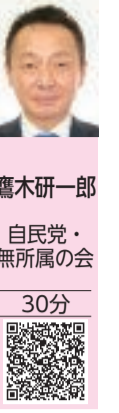
リーダーの一番の役割は決断をすることである。同事業については、賛否の問われる厳しい判断とは思いますが、広い視点で未来志向の決断をすべきと考える。同事業は予定どおり、速やかな複合公共施設の建設を進めるという認識でよいか、尋ねる。

**市長等** 4月から行っている市民等への説明会では、遺構の全面保存や施設との共存を求める意見がある一方、早期に施設整備を求める声も改めて確認できた。市としては、安全や利便性を求める地域の期待にこたえるため、発掘調査終了後、速やかに建設工事に着手できるよう補正予算を提案しており、さまざまな議論はあるが、市民の安全・安心が第一という考えの下、同事業の当初の精神を受け継いで進めていきたい。

**議事堂見学のご案内**  
市議会を身近に感じていただくため、見学を受け付けています。  
【問い合わせ】市議会事務局政策調査課 ☎582-2622

**お知らせ**  
視覚障害(1級か2級)のある方に、市議会だよりの点字版、テキスト版CD、音声版CDなどを無料でお届けします。  
【問い合わせ】市議会事務局政策調査課 ☎582-2632 FAX 582-2685  
聴覚障害のある方が本会議の傍聴を希望される場合には、要約筆記や手話通訳者の派遣先を紹介しています。事前にお問い合わせください。  
【問い合わせ】市議会事務局総務課 ☎582-2621 FAX 582-2685





鷹木研一郎 自民党・無所属の会 30分

議員

つばさの党なる団体による選挙妨害について

は、表現の自由とこの自己顕示欲を履き違えた醜態に辟易とした。本市で同様の選挙妨害をしようとするなら、私は絶対に許さない。このような集団が現れたときには警察機関と連携した対応を求めめる。

行政委員会 街頭演説は、候補者の主張を有権者が直接聞くことができる貴重な機会であり、これを妨害することはあってはならない。関係者は選挙のルールを順守し、適切に選挙運動を展開する必要がありますと認識している。今回の市議会議員選挙では各種選挙運動の注意点に加え、選挙の自由妨害罪についても周知を図る。また、警察との協力体制強化は非常に重要であり、連携を密にし、公正な選挙の執行に努める。



井上しんご 30分

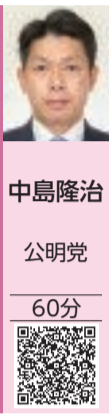
議員

「無い袖は振れない」と市民に協力を求めながら企業誘致のためには無い袖を振り、子どもたちが犠牲になっている。削減を元に戻した草刈り費用と同様、2月定例会で削減された部活動や私立学校、朝鮮学校への補助金等の予算も手当てすべき。

市長

本年度予算では、「次世代投資枠」を確保するなど、子育てや教育に関する政策の充実を図っており、全体としては企業誘致のインセンティブのために、予算は削減していない。企業誘致が進むことにより、未来を担

う子どもたちの雇用機会の創出や経済活動の活性化で生まれた利益が、次世代へ投資する財政的な基盤づくりに寄与するという側面もあり、本年度予算を着実に執行していくことが重要と考えている。



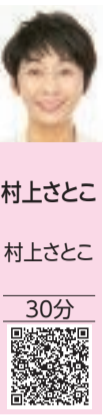
中島隆治 公明党 60分

議員

能登半島地震では、断水や停電によりトイレが使えない状況が長引き、問題となった。国は「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」を公表し、自治体に災害時のトイレの確保・管理計画の作成を呼びかけており、本市でも作成すべき。

環境局長

北九州市地域防災計画では、同ガイドラインに基づき、備蓄の目安とされる最大想定避難者数の3日分を上回る携帯トイレと仮設トイレを確保している。国は近年の大規模災害を受け、各自治体が同管理計画を作成し、実効性あるものとするため、地域防災計画に反映することが望ましいとしており、本市でも、すでに同管理計画を策定している他都市の状況等を調査しながら、策定に向けて準備を進めたい。



村上さとこ 30分

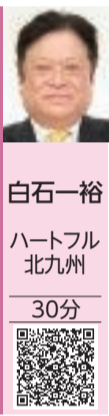
議員

移築決定の議事録も決裁書もなく文書規定違反である。県教育委員会は一現地にどれだけ遺構を残せるかが重要。専門家の意見を十分に聞くようにと再三伝えたが、公式に声を聞かず、文化財保護審議会に諮問した事実も県と協議した事実もない。

都市戦略 議論するにあたって市長等

長、副市長、関係局長や関係職員等が一堂に集まって、その場で意思確認しながら進めたい。議事録は作っていない。専門家の意見について、鉄道遺構に詳しい方がいたので、その方には話を伺いに行った。施設の建設を急がなければいけない、ということでも、現地で全部保存することが望ましいが、できない場合は一部移築という方法もあるという意見を参考にしたいというのが実情である。

6月10日 一般質問



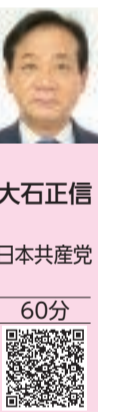
白石一裕 ハートフル北九州 30分

自治会・町内会運営について

今後予想される人口減少社会の進展により、自治会活動を担う人材の確保が困難になる。子育て世代や若い世代の取り込みが重要である。また、市政だより等の配布物の量を減らすなど、町内会の負担を軽減する仕組みを講じるべきと考える。

総務市民局長

これからの自治会活動を支えることが期待される若い世代の参加が重要であり、そのライフスタイルやニーズに対応できる活動や運営の在り方を考える必要がある。今年度は自治会等を対象にシンポジウムやワークショップ等を開催予定であり、幅広い世代の参加に繋がる取組をより一層進めたい。また、配布物については他都市の事例を調査し、自治会とも協議しながら、よりよい在り方を検討していく。



大石正信 日本共産党 60分

北九州空港の軍事利用について

特定利用空港について、本市は「国に意見を言う立場にない」と言っているが、同じ国管理の鹿児島空港は県が国に意見し、選定から除外された。北九州空港で軍事訓練が行われれば、攻撃目標とされ、市民への重大な被害が予想されるが、見解を伺う。

危機管理監

特定利用空港とは、国が必要に応じて、自衛隊・海上保安庁が既存の空港を円滑に利用できる枠組みを設けるものである。仮に、いわゆる有事が発生した場合の対応等、国防に関することについては国の専管事項であり、国において適切な判断がなされるものと考えている。本市としては、今後とも市民の安全・安心を守る立場から、必要に応じて、情報収集や対応に努めていきたいと考えている。



井上純子 自民未来 30分

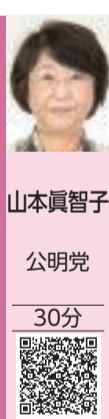
議員

市長公約として、特定一社だけの契約方式見直しを発表するも、聖域への見直しは不十分である。そこで、教員の定期健康診断を長年医師会に発注し、市場相場の倍以上に値上げされてもなお、他社を参入させない契約を見直すべきではないか。

教育長

教員の定期健康診断業務については、教職員3千人強を対象にしている。教職員は夏休み期間中できないと、授業を抜けて受診することができないため、健康診断を夏休み期間の20日間に集中して、3千人強が受診

できるという体制を重視して、これまで特命随意契約で行ってきた。今回の指摘を受けて、他社等での業務をできる場所がないか、という点について、情報収集を行っていきたく考える。



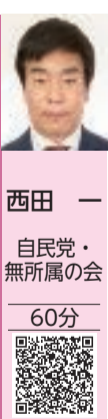
山本眞智子 公明党 30分

若戸大橋の維持管理について

若戸大橋の早期無料化は市民にとって強い思い入れがあり、市議会も市と協力して取組んできたが、「9年間大規模修繕なし、早期無料化の代償」との報道があり市民が不安を感じている。9年間の維持管理の実態と今後の取組について尋ねる。

都市整備局長

9年間の維持管理については、通行の安全を確保するという点から、定期的なコンクリート部の補修、路面の舗装等の必要な対応は行ってきたが、鋼でできた橋の長寿命化を図るために重要な塗替え工事は実施できていなかった。このような中、市政変革の取組において、塗替え工事を含めた大規模修繕に着手することとした。工事は令和6年度から令和14年度までの9年間で、遂に完了させる予定である。



西田一 自民党・無所属の会 60分

議員

全国的に少子化が加速しており、本市も例外ではなく危機的状況である。政府や本市も施策を講じてきたが、少子化に歯止めがかからない。若者の未婚化や晩婚化の原因等を踏まえて臨機応変に対応すべきと考え

議員

るが、見解を伺う。

市長

本市では、合計特殊出生率や平均初婚年齢、第1子の母の平均年齢等は国に比べ優位となっているものの、女性の職業に対する意識では性別役割分担意識が根強く残るなど、少子化の状況に本市の特徴が影響していると認識している。若者支援については、新ビジネスで掲げた3つの重点戦略に沿って進めることとしており、今後も若者が将来に希望を持ち、明るい展望を描けるよう、総合的に取組んでいきたい。



村上直樹 公明党 30分

部活動の地域移行について

本市でも、休日の部活動を地域の活動へ移行する計画案が示され、同地域移行の効果が期待される一方、デメリットも見逃せない。例えば、保護者の費用負担の増加や、指導者が勝利至上主義に陥り体罰を振るうなどが懸念されるが、見解を伺う。

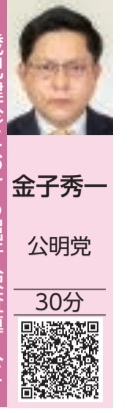
議員

同計画案では、同地域移行後に新たに発生する指導者への報酬等の費用は原則受益者負担を考えているが、課題も多い。他都市の例や学校施設の利用の在り方を検討し、費用を抑える方策を研究したい。教員以外の指導者の倫理管理や安全面の配慮については、現在の部活動に関する指導者と同様に、体罰の根絶等のガイドラインを設け、研修を実施することで、不適切な指導の防止を徹底したい。

教育長

同計画案では、同地域移行後に新たに発生する指導者への報酬等の費用は原則受益者負担を考えているが、課題も多い。他都市の例や学校施設の利用の在り方を検討し、費用を抑える方策を研究したい。教員以外の指導者の倫理管理や安全面の配慮については、現在の部活動に関する指導者と同様に、体罰の根絶等のガイドラインを設け、研修を実施することで、不適切な指導の防止を徹底したい。





金子秀一  
公明党

30分



3歳児健診における屈折検査導入について

議員

3歳児健診の視覚検査において、屈折検査機器を用いた検査の実用性は広く周知されてきている。政令市で唯一、同機器を用いた検査が未実施となっている本市において、今後どのように精度の高い視覚検査を行うっていくのか、見解を伺う。

市長

令和5年度の3歳児視覚検査の受診者数は、6096人で、そのうち精密検査が必要とされ、眼科精密医療機関を紹介した402人に対しては、その後の受診状況を確認し、未受診の場合は受診勧奨するなど、適切にフォローしている。今後、視覚異常の早期発見や治療に結び付く、より精度の高い健診方法について、乳幼児健診を担う医師や医師会等の関係機関と、どういった対応が可能か協議していきたい。



佐藤栄作  
自民党・無所属の会

30分



Web3等の活用について

議員

本市は新ビジョンの中で「稼げる街」を掲げ、成長の芽となる「未来産業の振興」といった都市の変革に取り組んでいくとしている。そこで、Web3やブロックチェーン技術の活用について、本市としての考えと、取組についての見解を尋ねる。

デジタル市役所推進室長  
技術の活用に当たっては、技術も重要だが、課題の解決や新たな価値の創造を目指すことが重要と考えている。今年度は新たに、地域、市民、企業とともにデジタル技術を活用して、新たな行政

サービスを実現する仕組みづくりに取組む。具体的な課題の解決策や新たなサービスの提供手段として、Web3の活用が有効と考えられる場合には、実証等に取組むことも検討したい。



大石仁人  
自民未来

30分



グローバルマーケットパーク桃園について

議員

令和4年12月定例会で、グローバルマーケットパークについて、より多くのトップ選手が育ち、子どもが夢を持てる環境づくりのため、50mプールの水深を常時1.8mの運用にしてはどうかと提案した。現在の進捗状況を伺う。

都庁副都庁長  
50mプールの水深1.8mについては令和4年度に短期的に試行し、令和5年度には安全対策を講じながら年間利用日の約3分の2で運用した。利用者等からは好評で、安全対策として監視員の増員は必要なものの、水深調整にかかる上下水道代が不要になり、トータルの維持管理コストが抑えられたので、現状の指定管理の運用の中で対応可能と考えている。今後は水深を常時1.8mで運用することしたい。



奥村直樹  
ハートフル北九州

30分



GIGA端末の利用状況と端末更新について

議員

本市は市立小中学校で1人1台のタブレット端末や高速通信機器の整備、家庭への貸出用モバイルルーターの準備等、教育ICT環境を整えてきたが、文部科学省の端末活用率の調査で小中学校共に政令市中最低位となった。見解を尋ねる。

教育長

教育委員会では、個別に最適な学びや協働的な学びのツールとして学校が端末を活用するため、各種研修やICT推進校の授業例のホームページ公開、ヘルプデスクの充実等の取組を進めてきたが、端末活用率が低かったことを真摯に受け止めている。このため、教育委員会が学校を個別訪問し、実態把握や課題の聞き取りを行い、ICT活用について授業支援や研修の拡充等の方策を計画し、実施している。



大久保無我  
ハートフル北九州

30分



就職氷河期世代の支援について

議員

空前の大不況による厳しい環境下で平成5年から約10年間に就職活動を行った就職氷河期世代は約1700万人を数え、新卒でも就職できずに非正規職を選択せざるを得ない方が多数いた。その世代に対する本市の認識と対策について尋ねる。

市長

就職氷河期世代が安定した仕事に就き、将来の安心を得ることは本人の幸せにつながるだけでなく、地域社会活性化の観点からも大変重要と考えている。本市では国等と連携し、就職氷河期世代で正規雇用を希望する方への資格取得等の支援や、企業への個別コンサルティングの取組等により、令和2～5年度で正規雇用として3157人が就職できた。今後も、個々のニーズに寄り添った支援に取り組んでいく。



吉村太志  
自民党・無所属の会

60分



災害支援について

議員

1月に発生した能登半島地震について、被災

地の復興にはまだまだ時間がかかることが予想され、ニュースによると、現地ではインフラ整備の復旧がまだ不十分との報道もある。継続した支援を続けてもらいたいと考えるが、見解を伺う。

危機管理監

現在、能登半島では公共インフラの応急復旧や仮設住宅の建設が進む一方、液化化現象等により下水道等に深刻な被害が生じている地域もあり、今後も継続的な支援が必要と予想される。本市は被災地からの要請に基づき、公共施設や下水道等の災害復旧に従事するため、4月から技術職員を輪島市に2名、志賀町に1名、中長期的に派遣しており、今後も支援を継続し、一日も早い復旧・復興につなげていく。



田中元  
自民党・無所属の会

30分



戸畑区中心街の活性化について

議員

戸畑区は今年、旧戸畑市制発足100周年を迎えた。戸畑区は「街の住みこちランキング」で九州9位、福岡県5位、北九州1位として高い評価を受けている。そのポテンシャルを活かし、戸畑区中心街の再開発を進めることについて、見解を伺う。

市長

中本町地区周辺エリアでは、住宅地としての需要が高く、近年地価が上昇している。ポテンシャルは非常に高く、今後も大いに発展する可能性を秘めたエリアと認識している。同地区での市街地再開発事業や土地区画整理事業の実施は、エリアの区画再編という意味で非常に有効な手法と考えるが、地権者の合意形成が不可欠となる。地元の方々の声を聞きながら、どのようなことができるか考えていきたい。

6月14日 質疑



有田絵里  
日本維新の会

30分



議員報酬削減について

議員

日本維新の会は独自に市民アンケートを行い、3000件以上の回答のうち60%以上が、議員報酬は年間800～1000万円が適正という意見であった。今回の削減率を決めるに当たり、市民の意見を聴取する場をつくったのか。

議員

議案提出 議員報酬はいわゆる可処分所得のようなものではなく、その中から事務所費用や人件費等を負担するなど、一般の方の年収とは概念が違うため、聞き方によってアンケートの意味は変わると考える。協議を行った議会改革協議会も民意を代表した議員の集まりであり、その中で議論を深めてきた。削減率は各党派からさまざまな意見が出された中で、最も意見が多かった8%で今回の合意に至ったものである。

### 本会議等を生中継しています。

本会議等の模様をケーブルテレビ(11チャンネル)とインターネットで生中継しています。パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも視聴することができます。

また、インターネットでは、過去1年分の録画放送が視聴できます。  
※インターネット中継は、「北九州市議会のホームページ」からご覧いただけます。

【問い合わせ先】 ☎582-2622 FAX 582-2685



### 市議会の虚礼廃止へのご理解を!

公職選挙法では、次のことが禁止されています。

- 議員や後援会が寄附をしたり、有料のあいさつ広告を出すこと。
- 議員や後援会が儀礼的な祝儀、香典、供花を出すこと。
- 議員や後援会がお中元やお歳暮などをすること。
- 議員が暑中見舞いや年賀状などのあいさつ状を出すこと。(自筆の答礼は除く。)
- 市民や団体が議員に寄附などを求めること。



このほか北九州市議会では、**祝電**や**弔電**の**自粛**を申し合わせています。市民の皆さまのご協力をお願いします。

### 請願・陳情の審議結果

市政に関する要望があるときは、どなたでも市議会に請願書や陳情書を提出することができます。

令和6年6月定例会では、陳情2件が不採択、このほか請願13件、陳情156件が継続審査となりました。



### 北九州市議会絵画コンクール



副議長賞  
永犬丸中学校  
松本 羽末 様